

青空通信

平成29年5月26日

発行：北九州市

私立保育園連盟

青年会議

発行人：橘原 義晃

編集人：青年会議広報部会

田中 敏也

《青年会議 会長挨拶》

橘原 義晃（ひびきの保育園）



今年度四月より、「北九州市私立保育園連盟青年会議」の第十代会長に就任しました。若松区ひびきの保育園の橘原義晃です。

青年会議は、昭和五十四年七月に初代部長である西村良樹先生を筆頭に「青年部会」として発足し、平成四年に正式に承認され、平成二十五年五月三十一日に社団法人北九州市私立保育園連盟が公益社団法人へ移行するに伴い、青年部会も青年会議に名称変更いたしました。発足以来三十八年間、礎を築いてこられた諸先輩方の意思や伝統を継承しつつ、変えてはいけないこと、変わらなければいけないことを社会情勢や時代の流れを見据えながら会員間でしっかりと議論し、青年会議活動に取り組んでまいりたいと思います。

さて、子育て支援策として、保育の量的拡充と質の向上を目的とした「子ども子育て支援新制度」が施行され二年が経過しました。

北九州市においても「元氣発進子どもプラン（第二次計画）」に基づき保育園の入所定員拡大に向けて、小規模保育事業等の整備計画が示されていますが、保育士の確保や離職防止が喫緊の課題となっています。また、今年度

四月より「社会福祉法等の一部を改正する法律」が本格施行されることにより、地域福祉の中心的担い手である社会福祉法人が、引き続きその役割を果たすことが出来るのかが問われています。

私たち青年会議は、このような保育を取り巻く情勢に対して、さらに公益性・非営利性の徹底、地域社会への貢献等を明確にしながら、常に子どもたちの最善の利益のためによりよい保育制度の構築に向けて、北九州市私立保育園連盟の各事業委員会と緊密に連携を図り、行政や関係諸団体とも積極的に交流を深めながら、活動を真摯に取り組みでいきたいと考えております。最後になりましたが、今後とも私たち青年会議へのご指導ご鞭撻をお願いするとともに、活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

《活動報告》

七月二十一日	九州保育三団体 青年会議 代表者会議
八月七日	わっしょい百万夏祭り
八月二十日	自民党市議会議員との勉強会
十月十九日	青年会議主催研修会 I-CT研修会
十月二十七日～二十八日	全私保連青年会議 沖繩大会
十一月十四日	青年会議主催研修会 講師・菊池政隆氏
十一月十五日～十七日	九州保育三団体 青年部研修会 福岡市大会
一月十二日	総会及び例会
二月十八日	臨時総会及びO/B会
二月二十日	全私保連 青年会議 第十二回特別セミナー
二月二十四日	北九州市・福岡県・福岡市 青年保育者合同研修会
三月二十九日	平成二十九年 予算総会
五月十七日	平成二十八年度 決算総会
毎月	例会

【わっしょい百万夏祭り】

〔日 程〕平成二十八年八月七日

〔場 所〕北九州市役所前



八月七日、毎年恒例のわっしょい百万踊りが開催され、今年も保育所連盟のサポート役として、青年会員もていたんTシャツで参加しました。私たちも北九州市民として楽しく参加できました。

【市議会議員との勉強会】

〔日 程〕平成二十八年八月二十日

〔場 所〕八雲亭

平成二十八年八月二十日、小倉北区の八雲亭にて北九州市市議会議員の方々との勉強会を開催いたしました。今回は小規模保育事業の現状や保育士の雇用問題、待機児童問題、保育料滞納問題など様々な議題で勉強会が進行し、疑問点や改善方法など活発な意見交換が行われました。

その中で、議員の方から北九州市の情勢や保育業界だけではない雇用問題などのお話がありました。若い世代の人口流失を食い止め、雇用を生み出し、北九州市を盛り上げていくことが大事だと思いました。

今回の勉強会には若手議員の方に多く参加し

ていただき、同年代同士、有意義な勉強会が由来しました。今後も市議会議員の方との交流を深め、議会・行政に声を出して保育を伝えていき、北九州市の子どもたちが少しでも良い保育、良い成長ができるよう努めていかなければと感じました。

浅川保育園 上原 剛

【青年会議主催研修会 ICT研修会】

〔日 程〕平成二十八年十月十九日

〔場 所〕レインボープラザ 五階会議室

保育所などにおける業務効率化推進事業(保育業務支援システム)について、私保連と有会社P-Cとが共同で北九州市保育帳票(「年間カリキュラム」や「登降園」、「出席簿」、「保育日誌」など)に合わせたシステムを制作しました。

有限会社P-Cが推奨するソフト「ひまわり」を実際に使って、操作のやり方はもちろん、どういったことが保育にとっても役立つかといったメリットも詳しく教えていただきました。活用する側、それを見る側にとっても「分かる」状況を生み出すような内容となりました。

大浜保育園 田中 敏也

【全私保連青年会議 沖縄大会】

〔日 程〕平成二十八年十月二十七日〜二十八日

〔場 所〕沖縄県那覇市ロワジュールホテル那覇

沖縄県那覇市にて開催された、全私保連青年会議沖縄大会に参加しました。当日は、全国よ

り五百七十名を超える参加があり、共に楽しく研修することが出来ました。

第一日目、私は、第一分科会に参加しました。この分科会の天外講師は、ソニーにてアイボなどの開発を手がけたり、下村衆議院議員のブレーションを勤めていたそうです。

まず始めに、天外さんの現在の活動内容から講演は始まり、私たち保育者に向け、天外さんにとっての子育て論について語られました。その中で天外さんの子育て論で印象に残ったことは、「子育てとは子どもに生きる喜びを感じれるようにする事。またそれは同時に、大人が生きる喜びを感じる事につながる」、「生きる喜びを感じてない」と言う事は、保護者間や職員間で不満がある事の表れであり、そういった感情でうまく子育ては出来ない。まずは、自分をよく観察し、自分の感情を知る事が大事である」と言う事でした。

また、講演の途中で天外さんが、私たちに向けて次の様に質問をされました「保育士のモチベーションを上げるには？」そしてその回答として、「勉強をしないと指摘されていることと認識してしまうので、自分で気付ける環境を整えてあげる事が大切である」との事でした。

第二日目の記念講演は、古謝美佐子さんという沖縄民謡歌手として活動している方で、歌を歌いながら古謝さんの歌に込められた想いなどを話しながら、『お話し』と『歌』という構成で進められていきました。

その中で印象に残ったお話しと歌として「沖繩の海は、県外の人たちからするととても綺麗に見えるかもしれないが、米軍が今もなお戦闘機の洗浄液を垂れ流したり、基地拡大のための森林伐採を行なっている為、年々汚れていっています。その為、医学的な確証はないのですが、沖縄県民の白血病の発症率は全国平均と比べ異常に高く、水が汚染されているからではないかと言われています」という事だそうです。



そして最後に「人生とはいつ何時何が起ころのか分からない」というそんな想いを歌詞・曲にした歌を参加者も一緒に古謝さんと合唱し今回の講演は締めくくりとなりました。

木屋瀬保育園 鷲峰 康尚

【青年会議主催研修会 講師・菊池政隆氏】

（日 程）平成二十八年十一月十四日

（場 所）レインボープラザ 七階会議室

「一人ひとりと向き合う保育研修会」というタイトルで、保育の実践例をあげながら保育を見つめ直すといった内容でした。

前半は、まあ先生の経歴から体験、エピソードを受けての保育に関する思いや姿勢をお話していただきました。

後半には、明日から保育現場で使えるための保育ネタ（赤ちゃんく年長まで幅広い遊び）を十個以上も教えていただきました。参加者みんなが一つひとつの歌遊びを実際に行う中で、笑いあり、学びありといった盛りだくさんの内容で大変実りある研修となりました。

大浜保育園 田中 敏也

【九州保育三団体 青年部研修会 福岡市大会】

（日 程）平成二十八年十一月十五日～十七日

（場 所）ホテル日航福岡

JR九州ホール・JR博多シティ会議室

九州各地より多くの保育者が集い、第三回九州保育三団体青年部研修会「福岡市大会」が開催されました。

一日目は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課保育指導専門官の馬場浩一郎氏により、平成三十年に改正施行される「保育所保育指針」の中間とりまとめについて、その方向性や課題を詳しく解説して頂きました。改正に向けての動向を注意深く窺い、理解を深めていかなければならないと感じました。

二日目の基調講演二は、「コーチングによる職場コミュニケーション」というテーマで、コーチ・コントリビューション株式会社代表取締役 市丸邦博氏による大変参考になるお話でした。対象者の目標やゴールに向けて支援することや、学習者として、自己へ問いかけることが出来るような人材を育成することが肝心だと学びました。

三日目の記念講演では、男子四百メートルハドル日本記録保持者で、スポーツコメンテーターでおなじみの為末大氏により、挫折や逆境にどう向き合っていたのかなど、ユーモアを交えて語られました。大学進学以来、コーチを付けず自分で試行錯誤し、競技の研究をしていたことについては驚かされましたが、講師の論理的思考や固定観念にとられない発想を拝聴していると、妙に腑に落ちるお話でした。自分の出来ること、足りないものを冷静に分析し、躊躇なく邁進する。努力を「努力」、苦勞を「苦勞」としない。輝かしい結果は、自己肯定感の錬成により導き出されたものだという印象でした。挫折、逆境に負けない自己肯定感の育成の大切さを再認識した講演でした。

池田保育園 阿部 大吾

【全私保連青年会議 第十二回特別セミナー】

（日 程）平成二十九年二月二十日

（場 所）東京都 浅草ビューホテル 四階

一日目は、「リーダーとして責任と求められる自覚」というテーマで、子ども・子育て支援制度に移行して二年が過ぎる中で、国での「保育所保育指針」の改定や「幼児教育振興法案」「保育士処遇」「社会福



社法人制度改革」などの現況をベースに、パネリストによるそれぞれの見解を述べていました。

二日目は、「新保育指針を読み解く」現場にどう繋げていくか」というテーマで、パネリスト（写真）によるそれぞれの見解を述べていました。

子どもを中心に考えた中で、今まで築き上げられた良い面を引き継ぎながら、制度、社会が変わることに伴う保育の変化も同時に行っていかなければいけないということを考えさせられる内容でした。

守恒保育園 仁科 博光

【北九州市・福岡県・福岡市

青年保育者 合同研修会】

〔日程〕平成二十九年二月二十四日

〔場所〕福岡県庁

福岡県庁に併設される県議会棟にて、自民党福岡県議団、福岡県保育協会青年部、福岡市保育協会、そして北九州市私立保育園連盟青年会議との勉強会が開催されました。

自民党役員挨拶に続き、県保育協会の万田康会長より、保育制度とその問題点を二十九年度より新たに実施されるキャリアアップ加算を中心に詳しくお話いただきました。続いて県議団・参加青年保育者の紹介を経て、県・福岡市・北九州市の行政区の施策について各代表者より説明がなされました。

今回は福岡県が中心となって勉強会に便乗させていただいた形となりましたが、保育の実情や

諸問題を市民の代表者である議員に伝えることは大切なことであると感じました。我々も議会行政に対しての要望等は様々な具体例を出し、声を出して伝えていかなければならないのだと改めて実感しました。

引き続き議員団との懇親会、そしてそれに満足しない青年保育者同志で更に意見交換・交流を深め、散会となった一日でした。

花園保育園 伊賀良 昌宏

【平成二十九年 予算総会】

〔日程〕平成二十九年三月二十九日

〔場所〕レインボープラザ五階会議室

〔参加〕十六名(他に委任状一名)

三月二十九日、レインボープラザにおいて、平成二十九年度青年会議の予算総会が行われました。当日議長には、栄美保育園・宮原先生を選出し、円滑に議事が進められ、無事に事業計画・予算を議決することができました。

【平成二十八年 決算総会】

〔日程〕平成二十九年五月十七日

〔場所〕レインボープラザ五階会議室

本年度も北九州市内保育関係者の皆様にはいろいろご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、青年会議一同より充実した研修会・例会を行ってまいりたいと思います。

【新役員の紹介】

役員任期満了により、平成二十九年からは、左記の新役員へと改選となりました。新役員共々、新生青年会議を本年度もよろしくお願いいたします。

会長：橘原義晃

副会長：田中信一郎・伊賀良昌宏・上原剛

事務局：鷲峰康尚

会計：田中敏也

監事：新川知明・阿部大吾

〔編集後記〕

今回で十代新会長が決まりました。歴代の青年部の先生方が築かれたことを引き継ぎながら、新体制で邁進していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

